

令和 9(2027)年度

名桜大学大学院国際文化研究科
国際地域文化専攻（博士後期課程）

学 生 募 集 要 項

〔一 般 選 拔〕

〔社 会 人 特 別 選 拔〕

〔外国人留学生特別選拔〕



公立大学法人

名桜大学
MEIO UNIVERSITY

目 次

大学院国際文化研究科国際地域文化専攻（博士後期課程）

アドミッション・ポリシー	1
令和 9(2027)年度入学試験日程	3
一般選抜、社会人特別選抜、外国人留学生特別選抜学生募集要項	4
学費等納入金	13
研究指導（博士論文指導）教員一覧	15

【出願資格認定申請書類】

- ① 出願資格認定申請書（様式 1）
- ② 出願理由書（様式 2）
- ③ 経歴書（様式 3）
- ④ 研究業績報告書（様式 4）
- ⑤ 研究経過報告書（様式 5）

【出願書類等】

- ① 入学志願票（様式 6）
- ② 受験票（様式 7）
- ③ 研究計画書（様式 8）
- ④ 業績報告書（様式 9）
- ⑤ 受験承諾書（様式 10）
- ⑥ 日本語力調査書（様式 11）

【別添】

受験上の配慮を要する者の相談申請書

個人情報の取扱いについて

- (1) 本学が入学選抜を通じて取得した個人情報は、次のとおり利用又は提供しますので、あらかじめご了承ください。
- ① 入学選抜、合格発表及び入学手続、入学前後の教育活動に係る業務で利用します。
 - ② 入学手続者及びその保証人等の住所・氏名等につき、学生支援関係業務（健康診断、授業料減免措置、奨学金採用、就職支援、学生保険加入等）、教務関係業務（学籍管理、修学指導、成績管理等）、納付金関係業務（入学金、授業料徴収等）で利用します。
- (2) 出願書類・入学手続書類等の不備等がある場合、その訂正・補完を速やかに行っていただくため、本学を受験されること及び出願書類に不備等があることを、保証人等に通知する場合があります。
- (3) 本学が入学選抜を通じて取得した個人情報は、上記及び個人情報の保護に関する法律第 18 条、第 27 条及び第 28 条に規定されている場合を除き、本人の同意を得ることなく他の目的で利用又は第三者に提供することはありません。

入学選抜についての問い合わせ先
〒905-8585 沖縄県名護市字為又 1220-1

名桜大学 教務部 入試・広報課

TEL 0980-51-1056 FAX 0980-54-2429

大学院国際文化研究科国際地域文化専攻（博士後期課程）

アドミッション・ポリシー

アドミッション・ポリシー（入学者受入れの方針）

国際文化研究科国際地域文化専攻（博士後期課程）は、入学を希望する人に「求める学生像」で示す能力等を求め、これらを「入学者選抜方針」に基づき評価し、入学者を選抜します。

＜求める学生像＞

- (1) 環太平洋の地域及び文化的課題に関して、課題解決に向けて理論的分析及び評価を行うための修士課程修了程度の専門的知識と研究能力を有していること。
- (2) 高度な外国語運用能力及び総合的判断力を有し、他者との対話を通して現代社会の課題を理解・分析した上で、研究成果を多様な方法で表現する能力を有すること。
- (3) 多様な文化と視点を理解・尊重し、自らの研究成果を明晰に表現する能力を有すること。

＜入学者選抜方針＞

国際文化研究科国際地域文化専攻（博士後期課程）では、「一般選抜」「社会人特別選抜」「外国人留学生特別選抜」により、入学志願者の能力・意欲・適性、修士課程等における学修の成果等を多面的・総合的に評価・判定します。

一 般 選 抜	一般選抜は、書面審査、学力検査(外国語 1 科目選択)及び口述試験により、入学志願者の能力・意欲・適性、修士課程等における学修の成果等を総合的に評価・判定します。 書面審査では、修士論文又は研究論文の業績を通して、博士後期課程での研究遂行にあたっての研究能力を総合的に評価します。 学力検査(外国語 1 科目選択)では、英語又は選択する地域の言語の問題を出題し、研究に必要な語学力を評価します。 口述試験では、出願書類(修士論文又は研究論文及び研究計画書等の内容)を含み、研究遂行にあたっての基礎能力、大学院生(博士後期課程)としての適格性等を評価します。
社 会 人 特 別 選 抜	社会人特別選抜は、書面審査、学力検査(外国語 1 科目選択)、小論文及び口述試験により、入学志願者の能力・意欲・適性、修士課程等における学修の成果等を総合的に評価・判定します。 書面審査は、修士論文又は研究論文の業績を通して、博士後期課程での研究遂行にあたっての研究能力を総合的に評価します。 学力検査(外国語 1 科目選択)では、英語又は選択する地域の言語の問題を出題し、研究に必要な語学力を評価します。 小論文では、選択する地域や研究分野に関する論述問題を出題し、課題把握の的確性、論拠の妥当性、論旨の一貫性等を評価します。 口述試験では、出願書類(修士論文又は研究論文及び研究計画書等の内容)を含み、研究遂行にあたっての基礎能力、大学院生(博士後期課程)としての適格性等を評価します。

外国人留学生 特 別 選 抜	外国人留学生特別選抜は、書面審査、小論文及び口述試験により、入学志願者の能力・意欲・適性、修士課程等における学修の成果等を総合的に評価・判定します。 書面審査は、修士論文又は研究論文の業績及び日本語力調査書を通して、博士後期課程での研究遂行にあたっての研究能力等を総合的に評価します。 小論文では、選択する地域や研究分野に関する論述問題を出題し、課題把握の的確性、論拠の妥当性、論旨の一貫性等を評価します。 口述試験では、出願書類(修士論文又は研究論文及び研究計画書等の内容)を含み、研究遂行にあたっての基礎能力、大学院生(博士後期課程)としての適格性等を評価します。 なお、外国人留学生特別選抜への入学志願者には、日本語能力試験 N1 程度の日本語能力を求めます。
---------------------------	--

令和 9(2027)年度入学試験日程

1 期試験〔令和 9(2027)年 4 月入学〕

選抜区分：一般選抜、社会人特別選抜、外国人留学生特別選抜

出願資格認定申請期間※	令和 8(2026)年 7 月 21 日(火)～7 月 31 日(金)【必着】 ※出願資格(6)～(8)に該当する者のみ対象。詳細は 3. 出願資格の認定を確認すること。
出 願 前 相 談 期 間	令和 8(2026)年 8 月 7 日(金)～8 月 21 日(金)
願 書 受 付 期 間	令和 8(2026)年 9 月 1 日(火)～9 月 9 日(水)【必着】
試 験 日	令和 8(2026)年 10 月 18 日(日)
試 験 会 場	■本学試験場：名桜大学
合 格 発 表	令和 8(2026)年 11 月 2 日(月) 10：00
入 学 手 続 期 間	令和 8(2026)年 11 月 2 日(月)～11 月 9 日(月)

●1 期試験で定員に満たない場合には、下記の日程で 2 期試験を実施します。
実施については、名桜大学ウェブサイトで確認してください。

2 期試験〔令和 9(2027)年 4 月入学〕

選抜区分：一般選抜、社会人特別選抜、外国人留学生特別選抜

出願資格認定申請期間※	令和 8(2026)年 11 月 24 日(火)～12 月 4 日(金)【必着】 ※出願資格の(6)～(8)に該当する者のみ対象。詳細は 3. 出願資格の認定を確認すること。
出 願 前 相 談 期 間	令和 8(2026)年 12 月 14 日(月)～12 月 25 日(金)
願 書 受 付 期 間	令和 9(2027)年 1 月 4 日(月)～1 月 12 日(火)【必着】
試 験 日	令和 9(2027)年 2 月 7 日(日)
試 験 会 場	■本学試験場：名桜大学
合 格 発 表	令和 9(2027)年 2 月 19 日(金) 10：00
入 学 手 続 期 間	令和 9(2027)年 2 月 19 日(金)～2 月 26 日(金)

一般選抜、社会人特別選抜、外国人留学生特別選抜 学生募集要項

1. 募集人員

専 攻	選 抜 区 分	募 集 人 員
国際地域文化専攻 (博士後期課程)	一 般 選 抜 社 会 人 特 別 選 抜 外国人留学生特別選抜	2 人

※募集人員は、一般選抜、社会人特別選抜、外国人留学生特別選抜の合計数。

2. 出願資格

【一般選抜】

次の各号のいずれかに該当する者

- (1) 修士の学位又は専門職学位を有する者、若しくは令和9(2027)年3月までに学位を授与される見込みの者（1年次修了者も含む）
- (2) 外国において、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者、若しくは令和9(2027)年3月までに学位を授与される見込みの者
- (3) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修し、修士の学位又は専門職単位に相当する学位を授与された者、若しくは令和9(2027)年3月までに学位を授与される見込みの者
- (4) 我が国において、外国の大学院の課程を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了し、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者、若しくは令和9(2027)年3月までに授与される見込みの者
- (5) 国際連合大学本部に関する国際連合と日本国との間の協定の実施に伴う特別措置法（昭和51年法律第72号）第1条第2項に規定する1972年12月11日の国際連合総会決議に基づき設立された国際連合大学（以下「国際連合大学」という。）の課程を修了し、修士の学位に相当する学位を授与された者、又は令和9(2027)年3月までに授与される見込みの者
- (6) 外国の学校、上記出願資格（4）の指定を受けた教育施設又は国際連合大学の教育課程を履修し、大学院設置基準（昭和49年文部省令第28号）第16条の2に規定する試験及び審査に相当するものに合格し、修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認められた者
- (7) 文部科学大臣の指定した者（平成元年文部省告示第118号）
 - 大学を卒業し、大学、研究所等において、2年以上研究に従事した者で、本研究科が当該研究の成果により、修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認めた者
 - 外国において、学校教育における16年の課程を修了した後、又は外国の学校が行う通信教育における授業科目を、我が国において履修することにより当該外国の学校教育における16年の課程を修了した後、大学、研究所等において、2年以上研究に従事した者で、本研究科が当該研究の成果等により、修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認めた者
- (8) 本研究科において、個別の入学資格審査により、修士の学位又は専門職学位を有する者と同等以上の学力があると認めた者で、24歳に達した者又は令和9(2027)年3月31日までに24歳に達する者

【社会人特別選抜】

一般選抜の出願条件のいずれかの資格を有する者で、本博士後期課程入学までに大学卒業後又は学士の学位取得後4年以上、又は大学院修了後、若しくは修士の学位取得後2年以上の社

会的経験を有する者とし、有職者に限らない。

【外国人留学生特別選抜】

一般選抜の出願条件のいずれかの資格を有する者で、日本国籍を有しない者

3. 出願資格の認定

出願資格（6）～（8）※に該当する者は、出願資格の事前審査を行うので、出願に先立って、下表のとおり必要書類を提出し、出願資格の認定を受けた後、出願してください。

出願資格認定申請の結果は、郵送により通知します。

※社会人特別選抜、外国人留学生特別選抜の志願者含む

試験区分	出願資格認定申請期間【締切日必着】	出願資格認定結果の通知
1 期試験	令和 8(2026)年 7 月 21 日(火)～7 月 31 日(金)	令和 8(2026)年 8 月 21 日(金)
2 期試験	令和 8(2026)年 11 月 24 日(火)～12 月 4 日(金)	令和 8(2026)年 12 月 18 日(金)

(1) 出願資格認定申請における提出書類

1	出願資格認定申請書（様式 1）
2	出願理由書（様式 2）
3	経歴書（様式 3）
4	最終学校の成績証明書
5	最終学校の卒業（修了）証明書又は在籍証明書
6	研究業績報告書（様式4）（著書、学術論文、研究報告書、卒業論文等の業績の概要をまとめたもの。原著、論文抜刷又はそのコピーを添付すること。）
7	研究経過報告書（様式5）（学校等卒業＜修了＞後の調査研究状況を詳細に記入したもの。）
8	レターパックライト 「お届け先（To）」に志願者の住所・氏名・郵便番号・電話番号を記入し、願書送付用封筒に同封してください。※ 折り曲げて同封してもかまいません。

(2)出願資格に疑義のある者は、以下に問い合わせてください。

出願資格認定申請書類提出先

名桜大学 教務部 入試・広報課

〒905-8585 沖縄県名護市字為又 1220-1 TEL.0980-51-1056

窓口受付取扱時間 平日の午前 9:00～午後 5:00（土曜日、日曜日及び祝日は除く）

4. 希望する研究指導教員との出願前相談

出願者は、出願前に、博士後期課程において研究指導を希望する教員（15 ページ）と入学後の研究計画等について相談すること。出願前相談の申込は、電話、若しくはメールにより、入試・広報課で受付けます。その際、氏名、連絡先、希望する研究指導教員、相談希望日(第 3 希望まで)を申し出てください。

【出願前相談期間】

1 期試験：令和 8(2026)年 8 月 7 日(金)～8 月 21 日(金)

2 期試験：令和 8(2026)年 12 月 14 日(月)～12 月 25 日(金)

※相談日を大学から指定する場合があります。

相談申込先：名桜大学 教務部 入試・広報課

TEL: 0980-51-1056 E-mail: nyushisodan@meio-u.ac.jp

5. 出願手続

(1) 出願書類

入学志願者は、次に掲げる書類を「直接持参」するか、または「簡易書留・速達」により、出願期間内に提出してください。出願書類を大学ホームページよりダウンロードし作成した場合は、任意の封筒に宛名ラベルを貼付し送付してください。

提出書類	一般選抜	社会人 特別選抜	外国人留学生 特別選抜
①入学志願票（様式 6）	●	●	●
②受験票（様式 7）	●	●	●
③成績証明書	●	●	●※4
③修了・卒業(見込)証明書又は資格認定証	●	●	●※4
④研究計画書（様式 8）※1	●	●	●
⑤修士論文又は研究論文（写）	●	●	●
⑥受験票送付用封筒レターパックライト ※2	●	●	●
⑦入学検定料支払確認書類（写）	●	●	●
⑧業績報告書（様式 9）		●	
⑨受験承諾書（様式 10）※3		●	
⑩日本語力調査書（様式 11）			●※5
⑪在留カード又はパスポートの写し			●

※1 志望理由を含め研究テーマについて所定用紙に記入のこと。外国人留学生特別選抜出願者は、英語でも記入可能。

※2 受験票返送に使用します。レターパックライトを購入のうえ、「お届け先（To）」に志願者の住所・氏名・郵便番号・電話番号を記入し、願書送付用封筒に同封してください。（折り曲げて同封してもかまいません。）

※3 在職のまま、本学研究科に入学しようとする者のみ所定の用紙にて提出。

※4 成績証明書及び修了・卒業(見込)証明書又は資格認定証は、日本語又は英語で出身校が発行したものを提出すること。

※5 日本語力調査書(様式 11)は、「独立行政法人国際交流基金と公益財団法人日本国際教育支援協会（JEES）が共催する日本語能力試験 N1 以上の認定結果及び成績に関する証明書」又は「日本留学試験成績に関する証明書（写し可）」をもって代えることができる。

(2) 入学検定料【金額：30,000 円】

入学検定料は、願書受付期間内に、振込先一覧のいずれかの口座宛てに銀行窓口・ATM・インターネットバンキング等の方法でお振り込みください。

検定料を支払ったことが確認できる書類（銀行窓口での振込領収証、ATM ご利用明細票、インターネットバンキング振込完了ページを印刷したもの等）は、A4 サイズで印刷して出願書類として送付してください。

【振込先一覧】

銀行名	支店名	預金 種目	口座番号	口座名
琉球銀行	名護支店	普通	0820800	コウリツダイガクホウジンメイオウダイガク 公立大学法人名桜大学
沖縄銀行	名護支店	普通	1642587	
沖縄海邦銀行	やんばる支店	普通	0059714	
コザ信用金庫	名護支店	普通	0210579	
沖縄県農業協同組合	名護支店	普通	0030608	

(3) 願書受付期間

1 期試験：令和 8(2026)年 9 月 1 日(火)～9 月 9 日(水)【必着】

2 期試験：令和 9(2027)年 1 月 4 日(月)～1 月 12 日(火)【必着】

(4) 出願書類提出先

名桜大学 教務部 入試・広報課

提出方法：郵送または窓口持参

〒905-8585 沖縄県名護市字為又 1220-1 TEL 0980-51-1056 FAX 0980-54-2429

窓口受付取扱時間 平日の午前 9:00～午後 5:00（土曜日、日曜日及び祝日は除く）

(5) 出願上の諸注意

① 成績証明書、卒業（見込）証明書は厳封のまま提出すること。

② 提出した出願書類は返還しません。また、納入した入学検定料は、次の場合を除き、理由の如何に関わらず返還できません。

ア：出願書類を提出しないまま願書受付期間が終了した場合

イ：書類不備等により出願書類が受理されなかった場合

ウ：誤って入学検定料を二重に支払った場合

※入学検定料返還に係る手続き（返還請求）については、電話にてお問合せください。

※入学検定料返還については、支払われた入学検定料のうち、振込手数料等を差し引いて、返還請求に基づき返還します。

③ 提出書類に虚偽の記載があった場合には、合格発表後においても合格及び入学許可を取り消すことがあります。

(6) 受験上の配慮を要する者の相談

受験上の配慮を必要とする者は、下記の期日までに「相談申請書」を本学入試・広報課に提出し、相談してください。

1 期試験：令和 8(2026)年 7 月 21 日(火)～7 月 31 日(金)【必着】

2 期試験：令和 8(2026)年 11 月 24 日(火)～12 月 4 日(金)【必着】

※窓口受付取扱時間 9:00～17:00（土曜日、日曜日及び国民の祝日は除く）

6. 入学者選抜方法

入学者選抜は、一般選抜、社会人特別選抜及び外国人留学生特別選抜として、外国語、小論文、口述試験及び出願書類の内容を総合的に判定して行います。

(1) 一般選抜

試験科目等		配点	備考
書面審査		—	修士論文又は研究論文の業績を通して、博士後期課程での研究遂行にあたっての研究能力を総合的に評価する（点数化しない）
学力 検査	外国語 1 科目	100 点	英語又は選択する地域の言語（琉球語を含む）の問題を出題し、研究に必要な語学力を評価する。大学が用意する辞書(書籍版)のみ使用してよい。
口述試験		100 点	個人面接とする。出願書類(修士論文又は研究論文及び研究計画書等の内容)を含み、研究遂行にあたっての基礎能力、大学院生(博士後期課程)としての適格性等を評価する。

(2) 社会人特別選抜

試験科目等		配点	備考
書面審査		—	修士論文又は研究論文の業績を通して、博士後期課程での研究遂行にあたっての研究能力を総合的に評価する（点数化しない）
学力 検査	外国語 1 科目	100 点	英語又は選択する地域の言語（琉球語を含む）の問題を出題し、研究に必要な語学力を評価する。大学が用意する辞書(書籍版)のみ使用してよい。
小論文		100 点	選択する地域や研究分野に関する論述問題を出題し、課題把握の的確性、論拠の妥当性、論旨の一貫性等を評価する。
口述試験		100 点	個人面接とする。出願書類(修士論文又は研究論文及び研究計画書等の内容)を含み、研究遂行にあたっての基礎能力、大学院生(博士後期課程)としての適格性等を評価する。

(3) 外国人留学生特別選抜

試験科目等		配点	備考
書面審査		—	修士論文又は研究論文の業績及び日本語力調査書を通して、博士後期課程での研究遂行にあたっての研究能力等を総合的に評価する（点数化しない）。 ※原則として日本語能力試験 N1 程度
小論文		100 点	選択する地域や研究分野に関する論述問題を出題し、課題把握の的確性、論拠の妥当性、論旨の一貫性等を評価する。 ※日本語で行う
口述試験		100 点	個人面接とする。出願書類(修士論文又は研究論文及び研究計画書等の内容)を含み、研究遂行にあたっての基礎能力、大学院生(博士後期課程)としての適格性等を評価する。 ※日本語で行う

7. 試験期日及び試験会場等

(1) 試験期日

試験 区分	試験日	試験時間	試験 科目等	摘要
1 期 試験	令和 8(2026)年 10 月 18 日(日)	9:30 ～ 11:00	外国語	・ 一般選抜 ・ 社会人特別選抜
		11:20 ～ 12:50	小論文	・ 社会人特別選抜 ・ 外国人留学生特別選抜
		14:00 ～	口述試験	・ 全選抜
2 期 試験	令和 9(2027)年 2 月 7 日(日)	9:30 ～ 11:00	外国語	・ 一般選抜 ・ 社会人特別選抜
		11:20 ～ 12:50	小論文	・ 社会人特別選抜 ・ 外国人留学生特別選抜
		14:00 ～	口述試験	・ 全選抜

※志願状況によっては、試験時間を繰り上げることがあります。

(2) 試験会場

名桜大学内（試験室は当日ご案内します）

〒905-8585 沖縄県名護市字為又 1220-1

名護バスターミナルからタクシー利用約 7 分

8. 受験上の諸注意

- (1) 一般選抜及び社会人選抜の受験者は、9 時 15 分までに試験室に入室してください。なお、試験開始後 30 分を経過すると受験できません。
- (2) 外国人留学生特別選抜の受験者は、11 時 10 分までに試験室に入室してください。なお、試験開始後 30 分を経過すると受験できません。
- (3) 受験票は必ず持参し、机の上に提示してください（忘れた場合は、監督者にその旨申し出てください）。
- (4) 筆記用具は鉛筆（キャップ含む）、ペン、消しゴム及び鉛筆削りとします。なお、試験場に時計を持ち込む場合は、時計機能だけのものとします。
- (5) 携帯電話・スマートフォン等の使用を禁止し、時計機能としても使用を認めません（試験前には必ず電源を切ること）。
- (6) 試験中に質問がある場合は、試験監督に知らせ、指示に従ってください。
- (7) 上記(1)の受験者入室終了時刻から試験終了までは、試験室から退室できません。体調不良、トイレ等により、やむを得ず退室を希望する場合には、試験監督に知らせ、その指示に従ってください。
- (8) 答案は、解答の如何にかかわらず必ず提出してください。

9. 追試験

追試験は、疾病等により受験予定だった試験を受験できなかった場合の配慮として実施します。原則として、受験者からの申請及び証明できる書類（診断書等）の提出により追試験の対象とします。該当する場合は、ご相談ください。

(1) 追試験の対象者

次の①及び②を追試験の対象者とします。

- ①疾病（インフルエンザ・ノロウイルス・新型コロナウイルス・風邪等を含む）・負傷により試験を受験できない者で、それを証明する医師の診断書の提出があった場合
- ②その他やむを得ない事由（両親等の危篤・死亡、自宅の火災、自然災害、保健所等から健康観察や外出自粛を要請されている等）により試験を受験できない者

(2) 追試験の試験期日

試験期日は対象者確定後、連絡します。

(3) 試験内容

本試験とは異なる試験問題を用意し実施します。

(4) 追試験の受験申請方法等

11 ページの別表「追試験受験申請の受付及び許可手続」のとおり申請してください。

(5) 追試験の追試験は原則として実施しません。

10. 合格発表

合格結果の通知を大学ウェブサイト上にて行います。合格者は、入学手続システムで手続を行っていただきます。なお、電話等による合格結果の問い合わせには一切応じません。

1 期試験：令和 8(2026)年 11 月 2 日(月) 10:00

2 期試験：令和 9(2027)年 2 月 19 日(金) 10:00

11. 入学手続期間

1 期試験：令和 8(2026)年 11 月 2 日(月)～11 月 9 日(月)

2 期試験：令和 9(2027)年 2 月 19 日(金)～2 月 26 日(金)

「入学手続システム」にて入学手続きと学費等の納入を行ってください。必要書類や手続きについての詳細は、入学手続要項をご確認ください。入学手続きシステムや入学手続要項は、合格発表時にウェブサイトへ掲載しますのでご確認ください。

12. 社会人学生の履修の方法

(1) 大学院設置基準第 14 条の特例について

入学後も社会人として在職のまま就学する者に対し、社会人として職務の遂行と本研究科での履修が両立するよう大学院設置基準第 14 条の特例（大学院の課程においては、教育上特例の必要があると認められる場合には、夜間その他特定の時間又は時期において授業又は研究指導を行う等の適当な方法により教育を行うことができる）を実施し、授業科目の夜間、土曜日・日曜日の開講により就学上の便宜を図ります。また、研究指導は、昼間に加えて夜間、土曜日・日曜日、夏季・冬季・春季の休業期間等に行います。履修計画については、指導教員の指導のもとに作成することになります。

(2) 長期履修制度について

「職業を有している等」の事情のある学生を対象として、標準の修業年限 3 年を超えて一定の期間にわたり、計画的に教育課程を履修して修了することができる制度があります。この制度に

よる授業料は、標準の修業年限 3 年間の総額を計画的に履修することを認められた一定期間の年数で分割して納めることになります。

長期履修期間は標準修業年限に 3 年を加えた年数を超えることはできません。長期履修制度を利用したい学生は、入学後 1 年以内に申請することになります。

出願に関する問い合わせ先

名桜大学 教務部 入試・広報課

〒905-8585 沖縄県名護市字為又 1220-1

T E L : 0980-51-1056

F A X : 0980-54-2429

E-mail : nyushisodan@meio-u.ac.jp

別表 「追試験受験申請の受付及び許可手続」

申請受付時間	・ 本試験前日 9:00 ～ 17:00 ・ 試験日当日 8:30 ～ 17:00	
受験者の申請方法	受験者は、追試験受験を申請する場合は、入試・広報課に追試験受験申請する旨を電話で連絡します。	
	A：申請受付時間内に本人又は代理人が、入試・広報課に大学発行の「受験票」（注1）と「診断書（治療期間が明記されたもの）」（注2）もしくは「申請事由を証明できる書類（注3）」を持参し、「追試験受験申請書」により申請してください。 ※持参する場合は、事前にお問い合わせください。	B：申請受付時間内に本人又は代理人が入試・広報課に来られない場合は、申請受付時間内に疾病・負傷の状況、その他やむを得ない事由等を電話連絡し、申請手続を確認してください。
申請事由の審査	【申請方法Aの場合】 「診断書（治療期間が明記されたもの）」（注2）もしくは「申請事由を証明できる書類（注3）」により審査します。	【申請方法Bの場合】 大学側で、受験者本人の氏名等受験票の記載事項及び申請事由等を電話で聴取、「追試験受験申請の確認メモ」に記入し、直ちに入学志願者名簿等により、受験者であることを確認した後、本人又は代理人に受診状況及び治療期間、その他事由の状況を確認し、審査します。 ※「診断書（治療期間が明記されたもの）」（注2）もしくは「申請事由を証明できる書類（注3）」の提出を求める（下記のとおり）。 この場合、申請事由等は「追試験受験申請の確認メモ」に基づくため、「追試験受験申請書」の提出は必要ありません。
受験許可単位	外国語、小論文、口述試験	
追試験受験者の登録及び受験許可書の交付	【申請方法A の場合】 審査結果に基づき、「追試験受験許可書」等を本人又は代理人に交付します。	【申請方法B の場合】 本人又は代理人が「受験票」と「診断書（治療期間が明記されたもの）」、もしくは「申請事由を証明できる書類（注3）」を<u>当該試験日翌平日の正午まで</u>に、次のア、イのいずれかの方法で入試・広報課に提出した後、審査結果に基づき、「追試験受験許可書」等を交付します。（期日までの提出が困難な場合はご相談ください） ア：FAX送信 イ：撮影画像を電子メールで送信 なお、これらの書類は、後日原本等を提出（持参/郵送）することを原則とします。

（注 1）「受験票」は本学でコピーした後、本人又は代理人に返却します。

（注 2）診断書の治療期間が追試験実施日にわたっている場合には、本人又は代理人に医師の同意があることを確認した上で追試験の受験を許可します。

（注 3）申請事由を証明する書類が発行されない、時間を要する等の場合、ご相談ください。

学費等納入金

合格者は入学手続システムで手続を行っていただきます。入学手続期間内に入学手続と学費等の納入を行ってください。

1. 学費等納入金

国際文化研究科			国際地域文化専攻（博士後期課程）	
			地域内	地域外
学 費	入学金		125,000 円	250,000 円
	授業料	前学期	267,900 円	267,900 円
		後学期	267,900 円	267,900 円
諸経費	後援会費	入学手続時	30,000 円	30,000 円
	学生教育研究・災害傷害保険	入学手続時	2,600 円	2,600 円
	学研災付帯賠償責任保険	入学手続時	1,020 円	1,020 円
合 計		初年度納入総額	694,420 円	819,420 円
初年度納入総額内訳		入学手続時納入金	426,520 円	551,520 円
		後学期納入金	267,900 円	267,900 円

※諸経費は、入学手続時に 3 年間分を納入します。

2. 地域内・地域外の入学金について

入学金については、志願票に記載されている事項に基づき、以下のとおり取り扱うことになります。

- (1)「地域内」とは以下の者のことを指し、入学金が「125,000 円」となります。
 - ① 入学する者の卒業した出身高等学校が沖縄県北部 12 市町村に所在していること。
 - ② 令和 8(2026)年 3 月 31 日時点で既に 1 年以上継続して沖縄県北部 12 市町村※に住所を有し、居住していること。
 - ③ 保護者、配偶者又は一親等の親族の住所が令和 8(2026)年 3 月 31 日時点で既に 1 年以上継続して沖縄県北部 12 市町村に住所を有し、居住していること。

※＜沖縄県北部 12 市町村＞

沖縄県の名護市、国頭村、大宜味村、東村、今帰仁村、本部町、恩納村、宜野座村、金武町、伊江村、伊平屋村、伊是名村のことを指します。

- (2)上記①～③以外の者は、「地域外」となり、入学金が「250,000 円」となります。
 - (3)上記の(1)に該当する場合は、入学手続時に以下のものを提出していただきます。
- 入学金に変更が生じた場合は、入学金の追加納入請求又は入学金の一部返還の措置を取ります。

入 学 金 適用区分	摘 要	入学金確定に係る書類 (入学手続時に提出)	備 考
地域内①	入学する者の卒業した出身高等学校が沖縄県北部12市町村に所在していること。	【本学以外の大学卒業 者】 卒業した高等学校の卒業 証書の写しを提出	■本学卒業者は提出する書類 はありません。
地域内②	令和8(2026)年3月31日時点で既に1年以上継続して沖縄県北部12市町村に住所を有し、居住していること。	住民票抄本	■入学する者が1年以上継続 して在住していることを確認 するため左記の書類を提出し てください。(本籍、住民票コ ード、マイナンバー等)は必要 ありません。
地域内③	保護者、配偶者又は一親等の親族の住所が令和8(2026)年3月31日時点で既に1年以上継続して沖縄県北部12市町村に住所を有し、居住していること。	【ア・イのいずれかを提出】 ア：住民票謄本 イ：住民票抄本と戸籍謄本	■保護者、配偶者又は一親等 の親族と同一世帯を成してい る場合は、続柄を確認するた め、 <u>左記ア</u> の書類を提出して ください。 ■保護者、配偶者又は一親等 の親族が1年以上継続して在 住していること、続柄を確認 するため、 <u>左記イ</u> の書類を提 出してください。(本籍、住民 票コード、マイナンバー等)は 必要ありません。
地域外	上記に該当しない者	提出の必要はありません。	

(4)本学卒業生の入学金について

本学卒業生の入学金は、大学院学則第44条（入学金及び授業料等）の規定に基づき、「地域内」の半額とします。

3. 外国人留学生の入学金及び授業料について

外国人留学生の入学金及び授業料は、本学の規程に基づき以下のとおり取り扱うことになります。

(1)外国人留学生の入学金は、地域外の半額となります。

(2)外国人留学生は入学年度において、一律に授業料の半額を減免することができます。

4. 学費等納入金の納入方法

学費等納入金は、入学手続システムにて期限までに納入してください。

5. 学費等納入金の返還について

学費等納入金を納入した者が、令和9(2027)年3月26日(金)までに本学への入学を辞退した場合は、入学金を除く学費及び諸経費を返還します。

6. 入学後の奨学金制度その他について

経済的な負担軽減を図るため、大学院生を対象に奨学金制度や研究支援補助金制度を整備しています。

研究指導（博士論文指導）教員一覧

異動等により、変更になる場合があります。

No	研究指導分野	研究指導教員
1	アジア太平洋地域の国際関係や政治外交に関する研究	教授 たかみね つかさ 高嶺 司
2	日本古典文学に関する研究	教授 こつがい とおる 小番 達
3	日本近現代文学研究。とくに戦後、高度経済成長期の文学研究	教授 こじま ようすけ 小嶋 洋輔
4	東南アジア地域研究およびアジアの歴史に関する研究	教授 つばい ゆうじ 坪井 祐司
5	琉球文学および文化の研究	教授 てるや まこと 照屋 理
6	学校と地域の教育に関する研究	教授 かのう ひであき 嘉納 英明 (令和9年度入学試験においては院生募集を行いません)

令和 9(2027)年度 名桜大学大学院国際文化研究科国際地域文化専攻(博士後期課程)
学生募集要項

<発行>

令和 8(2026)年 8 月 3 日

名桜大学 教務部 入試・広報課

〒905-8585 沖縄県名護市字為又 1220-1

TEL 0980-51-1056 FAX 0980-54-2429
